

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~
- ◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
- ◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134
e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

第1576回例会 令和4年4月14日(火)

【会長の時間】

高田 富康

皆さん、こんにちは。連絡事項があります。

4月24日のIMについては埼玉グランドホテル深谷という事で、5名で参加する予定になっています。午前11時に例会場に集合して、食事をして11時30分に出発します。

今月の夜間例会についてですが、児玉ロータリークラブから4月27日の水曜日に合同例会の案内を頂きましたが、決定して良いでしょうか。

会長の時間という事ですが、4月14日の日本経済新聞に出ていた記事についてお話します。営業のシステムについてですが、AI(人工知能)という事について大塚商会という一部上場企業の記事が載っていました。

大塚商会が人工知能(AI)を活用した営業で成果を出している。5千万件に及ぶ商談データをAIに学習させて、受注頻度の高い訪問先を特定し、営業担当者に推奨する。日報に記載された上司から部下への助言も学習させ、自動でアドバイスする機能を持たせた。結果、会社の商談件数は2.3倍に増え、受注の成功率が上がったという事が載っています。

私も営業をしていますが、昔は経験という事で、顔色を見たり、いろいろを見て判断していましたが、この記事を読むと、効率を考えるとAIを使って、効率的に商談をします。

AIが分析対象としている商談データは営業日報がベースで、営業担当者がいつ、どの企業に何を提案したか。誰に会ったか。いつ契約出来たかなどを記録してある。営業担当者が気づいた事なども書いてある。コールセンターやウェブサイトへば問い合わせ、セミナーの受講歴なども企業ごとにまとめて蓄積している。

この会社がすごいのはシステムを中小の企業委に売っていくと。自分の会社では成功して、そのシステムを外販しているという事です。時代は変わっていくのだなと感じています。

大塚商会ですが、資本金103億円、従業員の平均賃金もかなり高いです。配当も2.22%です。

自分を振り返ると、先々週の金曜日に生命保険の商談に行きましたが、商品について気に入ったので、女房と相談して頼むようになるとい



うお話でしたが、2週間経ってしまいました。のんびりし過ぎているかなど。生命保険は女性のしつこい営業が当たり前の業界ですが、私はしつこい営業はしませんと言っていますが、こののんびりはいかがなのかなど考えました。

今日は幹事が欠席ですので、幹事報告を致します。米山記念奨学会よりハイライトよねやまがきています。

いろいろ卓話

萩原 繁会員



皆さん、お久しぶりです。なかなか例会に出席出来ず、申し訳ありません。

入院の時にはクラブからのお見舞いも頂きました。ありがとうございました。

自分にとって昨年は特別な年になりました。体の異変に気づいたという事ではないのですが、朝ご飯食べている時に、なかなか飲み込めない事が続いて、冗談で検査してみようかなと言って、胃カメラで検査をしたところ、何日か後にドクターに呼ばれて行っところ「胃癌」と診断され、非常に驚きました。それが7月下旬の事です。

それからすぐに癌センターを紹介して頂き、8月にまた胃カメラの検査をしたところ、食道にも2つ癌が見つかり、正式名は上部消化器系食道癌でした。これに対して下部消化器系と言うのは、大腸癌などの事を言うようです。同じ6階の病室も東と西といったように分かれて入っています。上部消化器系より下部消化器系の患者の方が多くようです。

9月27日に手術、約9時間掛かりました。手術ロボットのダヴィンチで行いました。手術台にあがって、脊髄に打つ2本の麻酔注射を含めて入院から今まで痛い思いをした事は一度もありません。患者に負担を掛けない現在の治療だと思えます。

昨年の10月は暑い日が続いて、風呂にも入れず、看護師さんに清拭をしてくれるのですが、あせもや吹き出物でかゆかった印象が強いです。

通常ですと、約1ヶ月くらいで退院らしいのですが、自分の場合、喉につなげた所が化膿し

てしまい、88日の長期間入院となってしまいました。食道と喉をつないだ部分を吻合部と言いますが、狭窄症で水も飲めない状況で、胃カメラを使っての拡張術、バルーンで広げておかゆを少しずつすすめるような生活が続きました。

そんな時に元気をくれるのが友達で、ラインを使って写真を送ってくれる人。おもしろい話で気を紛らわせてくれる人達がいたので、あまり暗くならず過ごせたのではないかと思います。2ヶ月も経つと看護師さんとは友達のようになって「〇〇ちゃん」などと若い娘さんは「ちゃん」づけで呼んでいました。自分は結構楽天的だと思いますが、今から思えば、相当大変だった時にも苦とは思わず、楽しく過ごしていたように思います。

12月17日に退院しましたが、狭窄症は全然治らず、毎週水曜日に皆野病院で拡張する。次の週には癌センターで拡張するという繰り返しです。

2月24日は、ロシアがウクライナに侵攻した日ですが、狭窄症先進技術の治験の話があったので、この日に群馬大学の医学部附属病院で喉を拡張しました。拡張しておいて、ステロイドの注射を打ちました。ステロイドは火傷の跡やひっかき傷が堅くなった所に打つと、普通の肌に戻るらしいです。ホルモン剤のような感じらしいです。それは縫った所が固くなるのだろうという考えから、ステロイドの注射を打ち、柔らかくして広げようという治験でした。今までは1週間でも小さくなってしまっていたので「溺れる者は藁をもつかむ」というような状態でしたので、渡りに船という事で参加しました。今度は6週間食べ物が通るようになりました。4週間から6週間に狭くなる感覚が広まりました。食べれば食べるほど、夜に寝ている時に頭が下がると逆流性食道炎という事で、胃液が喉に戻ってきて、夜中に咳が出て、喉が痛くなるといった事を繰り返していました。

4月7日も拡張して、ステロイドを打って様子を見る事になりました。これで8月まで経過観察をして、群大での治療は終わります。後は狭窄症が治らなければ、定期的拡張を続けるしかないと思います。通常のご飯が食べられれば、時間を掛けて良くなる方向に向かうと思っています。

ここまで元気になれたのは、皆さんのお陰だと思っています。いろいろとご心配を頂きました。ありがとうございました。食べればだんだん喉が広がり、良くなっていくという事です。胃を3分の1取って、残った胃を筒状にして食道を作って、喉とつなげてあるので、少し食べるとお腹がいっぱいになってしまいます。だんだん良くなると思っています。ありがとうございました。



出席率

免除以外の 会員	出席免除 会員	出席	メイク	出席率
10	0	5	1	60.0%